

ふれあいウィークだよ

2022. 6. 13 No. 2

【ふれあいインタビュー】

「今年のルルブルふれあいウィークに家族でやってみたいことは何ですか」

おうちの人	子供
・バーベキュー4 ・キャンプ3 ・自転車2 ・犬の散歩 ・散歩2 ・子供と同じ本を読む！！ ・映画鑑賞 ・花火 ・掃除 ・丸1日完全ノーゲーム ・お菓子作り2 ・家族で運動遊び・スポーツ4 ・庭の改造 ・女子会 ・息子の目標と一緒に取り組む ・プール、水遊び ・ぬりえ ・外遊び、遊んで汗を流す！ ・ピックイベント ・思い出に残る写真をたくさん撮りたい ・早寝早起き2 ・お互いの良いところを5つほめ合う☆ ・みんなで夕食 ・一緒に料理3（ピザ作り） ・決まった時間に寝て起きる ・みんなで読書する時間をつくる ・海やお祭りに出かける ・家族で遊ぶ ・みんなでカードゲーム、ボードゲーム ・旅行3（海水浴等普段いかないところへ家族で行ってリフレッシュ、その土地を知ることができる史跡や施設を訪ねる） ・家族でゆっくり過ごす時間をつくる2 ・お兄ちゃんの部活に運動をしに行く	・キャンプ2 ・バーベキュー ・テニス ・なわとび ・プール ・虫取り ・魚釣り2 ・しりとり ・勉強 ・遊ぶ（みんなで楽しく、弟と、元氣よく） ・車中泊 ・散歩2 ・水上アスレ ・自転車2 ・将棋 ・クッキーを作る、料理、オムライス作り ・お出かけ ・家の改造 ・家の周りを走る ・犬の散歩 ・女子会 ・お手伝い、お皿洗い ・旅行（ハワイ） ・外遊び ・みんなでお祭りに行く ・テーブルゲーム ・食事 ・カードゲーム ・バトミントン2（お母さんと） ・メディアの時間を守る ・パーティー ・運動2（アスレチック）・巨大ベットを作る ・ゲーム、スイッチスポーツ



ルルブルふれあいウィークのモットーは親子で一緒に取り組むことです♪今年も親子での様々な共有体験を通して、子どもたちの健やかな成長を支えていきましょう☆

※表の中の数字は回答した人数です。

今年度第1回目となりましたカードの記載には、「家族でやってみたいこと」にすでに取り組んでいるご家庭や、就寝時間やメディア時間についての課題に気づかれたご家庭、「子どもと一緒に」という気持ちを大切にされているご家庭など、温かい言葉がたくさん書かれていました。ご家庭のご理解とご協力に感謝申し上げます。

共有体験は二人の間に心ができる

親子の共有体験は、自尊感情（自分を大切に思う気持ち）の土台になります。「楽しいね」「嬉しいね」「疲れたね」「悔しいね」といった経験を“並ぶ関係”で共有することは、子どもの心を豊かにするとともに無償の愛を感じ取らせ「これでいい」「自分は自分でいい」「生きていていい」というありのままの自分を認める心を育みます。そこで培った心は、すごい自分じゃない時も「自分を支える力になる」と言われています。



今週はルルブルふれあいウィークです。第3日曜日は「家庭の日」

～親子で楽しんでいることの紹介～ あるご家庭の場合

・キジとキツネ(家族でつくった鬼ごっこ)

川原で子供がキジを追いかけていたことから発展。キジは腰に手を当て「ケンケン」と言って鬼を呼ぶ。鬼は「コーンコン」と言ってキジを追いかける。氷鬼のように、捕まってもキジの仲間にタッチしてもらえばまた逃げられる。キジは時に餌をつまみ油断する真似をする。

・陸上の練習

子供がエントリーした種目を親子一緒に練習。全力で800mを走り、「のどが血の味するねー」と共感しています。

・就寝前の読み聞かせ

時間がある時や早めに布団に入らせたいときに。童話集の中から、子供に1話選ばせて読んでいます。